

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	地域資源との協働	利用者が心身の力を発揮しながら、安全で豊かな暮らしを楽しむことが出来る。	民生委員や団体の存在を把握し、サービスを受けたり外出し交流を持つ	6ヶ月
2	31	地域資源との協働	運営推進会議を利用	地域包括センターや市町村の職員や警察、消防の方に声かけをし、参加していただき関係を強化。	6ヶ月
3	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化や終末期に向けたチーム支援	家族やスタッフでその時々 of 事業所の力量を把握して、現状はどこまでの支援ができるか見極めを行い、ディスカッションし医療関係者等と連携を図りながら支援していく。	6ヶ月
4	40	その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援する。	食事、排泄、安眠、服薬であったりスタッフが知識や理解を広げるためたくさん勉強し、外部への研修にも参加する。	6ヶ月